

中央監視システム構成図

更新するDDC・IOM等の系統は中央監視システム幹線系統図（第3期工事更新後）を参照※1
更新する検出器・操作器等の系統は自動制御フロー図を参照

中央監視装置ハード仕様概要

記 号	名 称	機 能 概 要	ハ ー ド 仕 様 概 要		備 考
DS	中央監視端末	システム全体の管理、処理を行う。	主処理装置 主記憶容量 補助記憶装置 光学ドライブ 最大管理点数 OS	マイクロプロセッサ 1GB以上 固定ディスク 80GB以上×2台 (RAID1) DVDドライブ 1000点 Windows 10	
LCD	カラーディスプレイ	システムのオペレーションガイドとして、各種一覧、システムグラフィックの表示を行う。 また、マルチウィンドウ表示による複数のグラフ、データの同時表示機能により、監視、操作が容易に行える。	サイズ 表示色 解像度 グラフィック枚数	27型 1677万色 1920×1080ドット 5 枚 (参考)	
KB/MS	キーボード マウス	各種操作、パラメータの設定を行う。	キー形式 マウス	フルキーボード 光学式	
CLP (A3)	カラー レーザープリンタ	監視端末からの各種印刷を行う。	印字方式 印字速度 印字用紙 印字色	LEDアレイ+乾式1成分電子写真方式 32枚/分 普通紙 (A3～A6) 各色256階調、1670万色	
SNE	ネットワーク エンジン (Webサーバ)	ユニット毎にシステムのデータベース、各種制御機能を有し、これらの管理、処理を行うと同時にWebサーバとして機能する。	主処理装置 主記憶容量 物理層/通信方式 通信プロトコル	マイクロプロセッサ フラッシュメモリ 16GB SDRAM 2GB Ethernet HTTPS、BACnet/IP、SNTP、SMTP、SNMP	
IOM	入出力モジュール	管理ポイントの入力又は出力を行う。	入出力仕様	中央監視点入出力インターフェイス参照	一部更新※1
DDC	デジタル コントローラ	空調機の温湿度制御や、熱源装置の制御を行う。	機能	自動制御計装図参照	一部更新※1
TW	中央監視用伝送幹線	(A) 基幹ネットワーク 中央監視装置、SNE間の通信を行う。	物理層/通信方式 通信プロトコル 通信速度	Ethernet HTTPS、BACnet/IP、SNTP、SMTP、SNMP 100Mbps	
		(B) フィールドバス SNEとIOM、DDC間の通信を行う。	通信方式 通信速度	ポーリングセレクトイング方式 9600bps	
SW・HUB	スイッチングハブ	Ethernetスイッチ	通信速度 デバイス接続IF	10Mbps/100Mbps 10BASE-T、100BASE-TX	
UPS	無停電電源装置 (簡易型)	停電時にもシステムの必要部分が機能するように、電源供給を行う。	入力電源 出力電源 出力容量 停電補償時間	1φ100V 1φ100V 1 KVA 10分間 (寿命初期)	

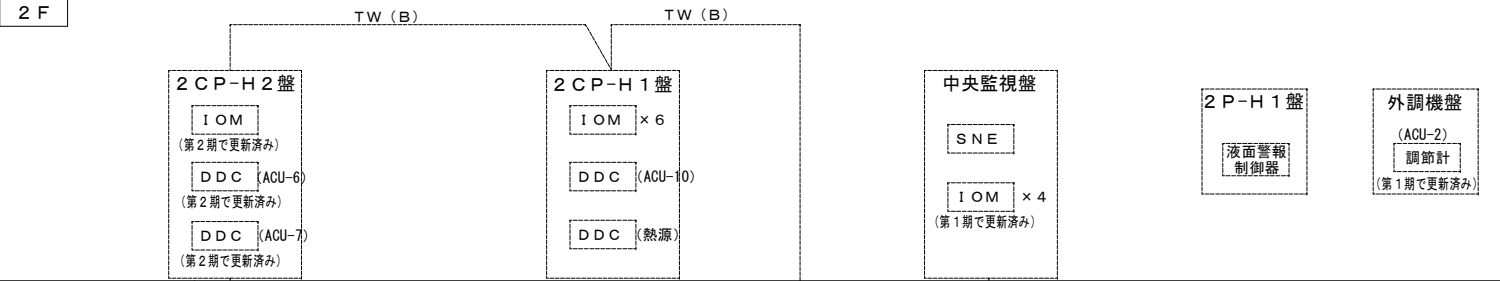
凡 例	
-----	既設機器・既設配線
————	更新機器・新設配線

訂正	月 日		受領印	監督員	監理技術者	現場代理人	検 図	製 図	作成年月	工事名称	設計番号
									2025. 03	オホーツク文化交流センター リモート機器等第3期更新工事	
										図面名称 中央監視システム構成図・幹線系統図	図面番号 J-01

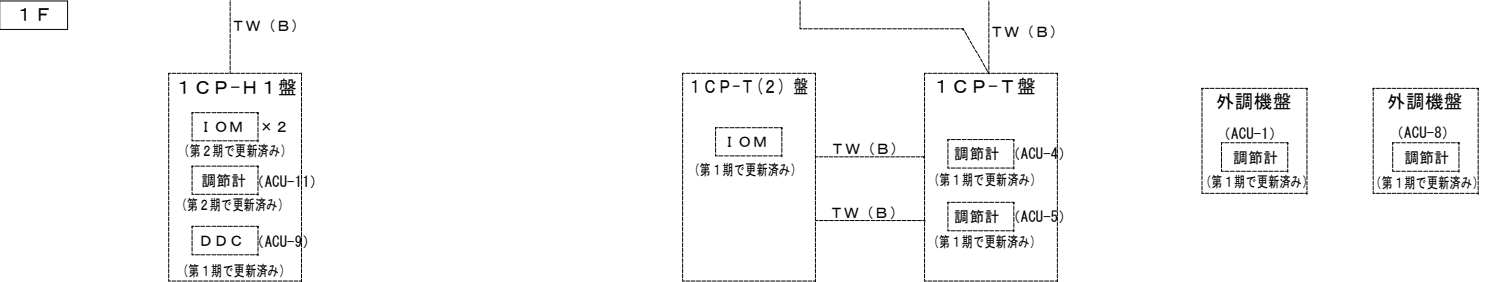
3 F

中央監視システム幹線系統図（第3期工事更新前）

2 F



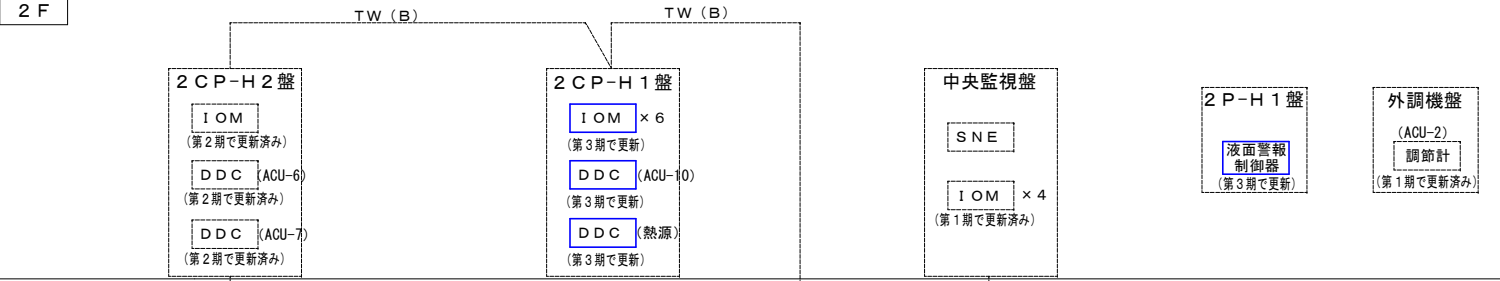
1 F



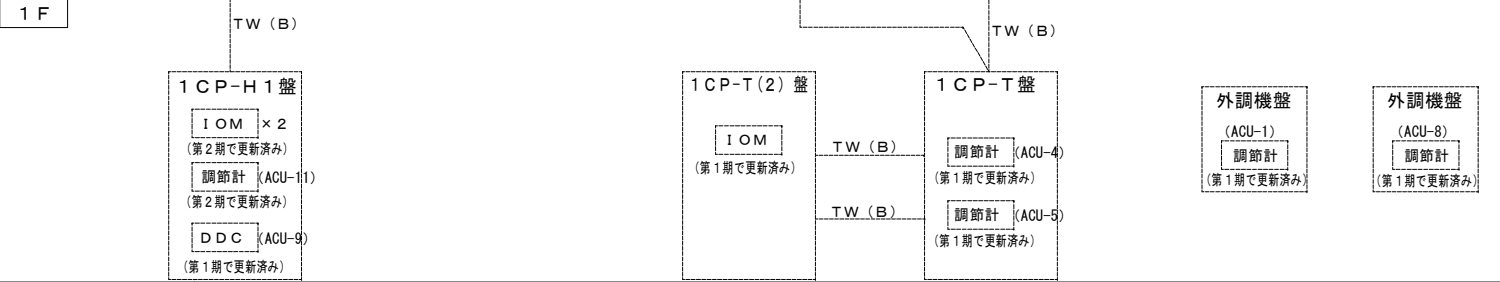
3 F

中央監視システム幹線系統図（第3期工事更新後）

2 F



1 F



中央監視システムの機能

〈機能概要〉

本システムは、分散設置された制御システム端末から収集された各種設備機器の運転状態、故障警報、各種計測計量などの管理ポイントをビル管理者が一元管理できるシステムとする。ユーザーインターフェイスにはWebブラウザを使用し、監視、操作ができるシステムとする。

監視端末は、据え置き型の監視装置に加えて、ノートPC、タブレット端末やスマートフォン（Windows・Android・macOS・iOS）をサポートし、どのデバイスにおいても統一した操作感を提供する。

各操作端末とサーバ間の通信においては、HTTPS（SSL/TLS）プロトコルを用い、通信内容を暗号化することでネットワークセキュリティを確保する。

また、各種履歴、計測値、算出値などのデータの蓄積は汎用のデータベース管理システム（SQL等）にてデータベース化して管理し、蓄積データを利用するアプリケーション（BM等）に容易に対応できるものとする。

1. ユーザー管理機能

- (1) パスワード設定
システムへのログインにはパスワード（ユーザー名/パスワード）の入力を必要とし、パスワードによりユーザーの操作を4レベルで制限することができる。
- (2) ユーザー認証データ暗号化
各ディバイス間のユーザ認証は暗号化されたパスワードにより行われ、第3者からの不正アクセスを防止する。
- (3) アイテムのカテゴリ分け
アイテムをカテゴリ（最大162）に振り分け、ユーザー毎にカテゴリの操作権限を設定できる。
- (4) タイムシート
ユーザー毎に操作可能な時間帯を制限する事ができる。
- (5) パスワード期限
パスワードを無期限に有効にするか、1～90日間で有効にする事ができる。
- (6) パスワード固有性（セキュリティ強化）
パスワード変更する際、過去に使ったパスワードを1～12個の範囲で記憶し、過去に使ったパスワードを使用させないようにする。
- (7) 停止セッション
オペレータがログアウトせずに操作を終了してから一定時間が経過するとログアウトする。ログアウト時間は、1～300分の範囲が使われなし設定も可能とする。
- (8) アカウントロックアウト
パスワード誤入力回数により、アカウントをロックすることができ。

2. 表示機能

- (1) ナビゲーションツリー表示
システム内の物理的な場所や系統をツリー状に表示する。ユーザー毎に表示するアイテムを運用管理区分（空調／電気等）でカスタマイズしたナビゲーションツリー表示を作成できる。メニューバーにはログインしているユーザー名が表示される。
- (2) グラフィック画面表示
管理ポイントの状態、計測値、制御設定値等はグラフィック画面にシステム単位で一括表示される。グラフィック画面にはシステムと平面図とともに管理ポイントデータが表示される。系統に関するグラフィック画面は、ナビゲーションツリー表示から直接選択して表示できる。
- (3) レイヤー表示機能
グラフィック画面の構成パーツをレイヤー分けし、表示／非表示を切り替えることができる。（例：平面グラフィックを部屋名称／間仕切り／ダクト図／注記 などのレイヤー表示ができる）
- (4) ダッシュボード表示
系統ダッシュボードは、選択された系統の設備や警報／メンテナンス一覧を表示する。
設備ダッシュボードは、選択された設備の警報履歴、ユーザ変更履歴、グラフィック、トレンド、設備関連情報を表示する。
ダッシュボード画面は順番や位置をカスタマイズすることができる（全面、1/4、1/2縦・横で好きな位置に割り当てが可能）
- (5) 画面拡大および縮小表示
グラフィック画面の該当領域の拡大表示とグラフィックの縮小表示ができる。
- (6) 未確認警報および警報点一覧表示
警報発生時の未確認警報一覧や過去から現在までに発生した警報点一覧の表示ができます。さらに設備連携情報を表示し、1クリックで関連設備の絞り込みができます。
また、警報点に対しコメント（対処法等のコメントを最大100文字）を書き込むことができます。
- (7) 各種一覧表示
現在警報中やオフライン中、制御機能実行禁止中の管理ポイント、アイテムを一覧表示する。
- (8) 操作記録（監査記録）一覧表示
ユーザー操作を監査記録として設備ごとを一覧表示する。
操作日、ポイントによる絞り込みで操作記録に対しコメント（操作理由等）を書き込むことができます。

- (9) 検索グループ一覧表示
検索ボックスにより、系統、設備を名称検索することができる。
- (10) 各種履歴一覧表示
警報履歴、操作履歴を履歴種別毎・ポイント種別毎・日時指定範囲に検索し一覧表示できる。
- (11) 管理点情報表示
管理ポイント、アイテムに関する詳細情報を表示する。
- (12) オブジェクト拡張機能
監視オブジェクトの条件付け検索（フィルタリング）ができる。
検索条件（フィルタ）
 - ・系統、設備
 - ・設備タイプ（空調機・VAV・一次側熱源など）
 - ・オブジェクトタイプ（A・I・O・トレンドなど）
 - ・オブジェクト名称（発停・給気温度など）
 - ・ワイルドカード設定可能検索結果には、ユーザーのオブジェクトや系統に対する権限が考慮される。

- (3) **トレンド表示（ワンポイント）**
ユーザーが選択した管理ポイント（1点）のトレンドデータをグラフ形式（マーク付折れ線、棒）で表示する。
サンプル周期は予め設定されたものとする。（1分～1週間まで）
- (14) **トレンド表示（マルチポイント）**
ユーザーが選択した複数の管理ポイントのトレンドデータをグラフ形式（マーク付折れ線、棒）表示する。
表示形式は、CSVまたはPDF形式で取得できる。
表示ポイント数は、表形式で最大10点/画面、グラフ形式で最大10点/画面まで可能とする。
- (15) **警報メッセージ表示**
予め設定された警報メッセージを表示できる。
- (16) **日付時刻表示**
画面に現在の日付および時刻を常時表示する。
- (17) **電力デマンド履歴表示**
デマンド値の履歴データをトレンドグラフで表示できる。
電力使用量推移と目標電力や警報電力をトレンドグラフで表示できる。
予測電力量推移と最終トレンドデータをトレンドグラフで表示できる。
- (18) **スペース&イクイPMENT機能（関連管理点へのアクセス）**
状態・異常などに関連する設備の情報に2共に一覧表示できる。
例えば、室内温度の異常発生時、関連するVAV状態-AHU給気温度計測定値-熱源機ポンプの状態などの情報をスムーズに取得でき、原因追及のサポートとなる。

3. 監視機能

- (1) 警報監視
警報発生時、警報音、警報パネルアイコンのインジゲータで警報を通知する。ポイント名称、日付、時刻、警報メッセージ等の詳細情報を警報管理画面に表示する。
また、同じ警報が集約して表示・管理され、関連する系統／設備を連携表示することができる。
- (2) 状態監視
管理ポイントの状態、計測値、制御設定値等はグラフィック画面、各種一覧、管理ポイントを系統・設備ウィット内より選択して監視する。
- (3) アナログ上下限／偏差警報監視
計測ポイント毎に設定された上下限値／偏差値を越えた場合に警報として通知する。
- (4) 積算値上限警報監視
積算ポイント毎に設定された上限値を越えた場合に警報として通知する。
- (5) 失序エラー／反指令監視
オン／オフ操作出力後、一定時間後に対象ポイントの状態が命令と一致しない場合に警報として通知する。また、手動によるオン／オフ操作を行い、その状態が反指令の場合も警報として通知する。
- (6) 稼働時間／動作回数／警報回数積算監視
動力機器等の稼働時間、オン／オフ動作回数、警報発生回数を積算し、設定した値を越えた場合に警報として通知する。
- (7) 電力デマンド監視
使用電力量を常時監視し予測電力が目標電力を超過した場合に警報として通知する。
- (8) 自己診断監視
システムの通信状態を常時監視し異常発生時に警報として通知する。

4. 操作機能

- (1) 個別オン/オフ操作
ナビゲーションツリー、グラフィック画面、各種一覧からポイント単位でオン/オフ操作ができる。
ポイントによってオペレータ強制操作/解除が可能とする。
- (2) グループ発停操作
管理ポイントは、グループ毎にオン/オフ操作ができる。

- (3) 設定操作
ナビゲーションツリー、グラフィック画面、各種一覧から温度、湿度、ダンパ開度等の設定ポイントに対し設定操作ができる。
- (4) ポイントロックおよびアンロック操作
管理画面に対して、警報メッセージ表示、警報監視、通信、制御機能等の実行禁止操作および解除操作ができる。
- (5) パラメータ設定変更操作
スケジュール制御、アナログ上下限監視等の機能に使用するパラメータの設定、および変更操作ができる。
- (6) 各種一覧表示操作
未確認警報一覧、各種一覧の表示操作ができる。
- (7) 検索グループ一括コマンド発行
オブジェクト拡張検索機能により一覧表示した全オブジェクトに対して、一括でコマンド発行を行うことができる。
- (8) カレンダー変更操作
年/月/日/曜日/時刻の変更操作ができる。
- (9) 一括スケジュール設定
オン/オフポイントに対して個別に設定されたスケジュールを任意に選択し、任意に選択した日のスケジュールを表示、一括変更することができる。期間指定、曜日指定（毎週）、カレンダー連携、週間スケジュールなど柔軟な設定ができる。

5. 制御機能

- (1) スケジュール制御
年間カレンダー、(特定日、休日等) 週間スケジュールを自由に組合わせてオン/オフポイント、設定ポイントに対しスケジュールに従ったコマンドを発行できる。
また、管理ポイントの警報監視実行/停止、トレンドデータ収集、開始/停止に対してもスケジュール制御を行うことができる。
・ON/OFF出力回数：最大32回/日
- (2) ソフトインターロック制御
1ポイントまたは複数ポイントの状態変化により、予め指定した火災ポイントに対してオン/オフ等の命令を自動的に送出する。
- (3) 火災時空調動力停止制御
火災発生警報により、予め設定した区画の空調機や給・排気ファンを自動および手動操作にて一斉停止する。
- (4) 停電処理制御
商用電源停電、発電機起動後、予め登録した機器に対しオン命令を送出する。
- (5) 復電処理制御
商用電源復帰後、スケジュール制御での状態、あるいは停電前の状態に復帰させるようオン/オフ命令を送出する。
- (6) 力率改善制御
無効電力量を常時監視し、予め設定された一定範囲内になるようにコンデンサをオン/オフする。
- (7) エネルギーモニター
使用電力量を常時監視し、最大需要電力が目標値を超過しないよう予め登録した空調動力機器等をオン/オフする。
- (8) 最速起動停止制御
室内温度が予め設定された許容範囲内に収まるようにスケジュール制御に設定された起動時刻、停止時刻に対して前倒しした起動/停止を行う。

6. 記録機能

- (1) 警報発生記録
警報状態、未確認警報状態のポイントの名称、警報種別、発生時刻等をデータベース化して保存し、ユーザーが必要に応じて記録を呼び出し印刷することができる。
- (2) 操作記録
ユーザーの操作に対しユーザー名、操作種別、操作時刻等をデータベース化して保存し、ユーザーが必要に応じて記録を呼び出し印刷することができる。
- (3) 各種一覧記録
各種一覧画面から一覧データ（警報、オフライン、禁止、強制操作レポート）を印刷することができる。
- (4) 各種履歴一覧記録
各種履歴一覧表示したデータを印刷することができる。
また、これらのデータをCSVファイルとして出力できる。
- (5) 管理ポイント情報記録
管理ポイントの現在の状態、詳細情報、トレンドデータ、トレンドグラフを管理ポイント単位に表示させ印刷することができる。
- (6) トレンド（マルチポイント）データ／グラフ記録
トレンド表示（マルチポイント）データに表示するトレンドデータ、トレンドグラフを印刷することができる。
- (7) 画面ハードコピー
ディスプレイに表示されている画面をコピーし、印刷することができ。
- (8) 電力デマンド履歴
・受電デマンド日報：30分周期×5年分（最大）
・月報：年報：10年分
以上のデータをCSVフォーマットでエクスポートすることができ。

7. ビルマネージメント機能

- (1) 長期データ収集
電力量、熱量等のエネルギー使用量、温湿度等の計測値を所定の周期で収集し、データベース化して保存する。
- (2) データ加工機能（日報／月報／年報）
長期データ収集により収集された使用量、計測値のデータベースからポイントを指定して日報／月報／年報を作成する。手動又は指定時刻に自動的に印刷できる。
- (3) 四則演算機能
収集されたデータや係数等を使って四則演算を行い、演算結果を日報／月報／年報に追加することができる。
- (4) グラフィック画面簡易変更機能
オペレータ操作により、平面グラフィックの部屋名称・間仕切りなどの簡易変更ができる。
- (5) 関連図書保管機能
グラフィック画面毎に関連した図書（機器仕様書・取り扱い説明書・設計図面など）を保管でき、ＰＣ・タブレット・スマートフォンのどの端末からも容易に閲覧出来る。
- (6) 簡易レポート作成機能
各種検索結果に対して、レポート作成（PDF・CSV形式）ができる。

8. アナンシェータディスプレイ機能

- (1) 表示機能
 - a. アナシニャータパネルイメージでの画面にて、予め登録したポイントの運転状態、計測/設定値、故障または警報の表示を行う。
 - b. 画面内のアナシニャータパネルには最大36ポイント/画面の状態を表示する。
 - c. 運転状態変化、故障または警報発生時はポイントが登録されている窓(セル)の色変化、フリッカなどの表示パターンにて把握することができる。
- (2) 操作機能
アナシニャータに登録しているポイントについて、オン/オフ・設定操作ができる。

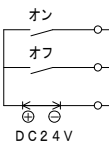
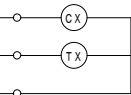
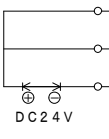
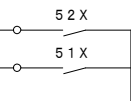
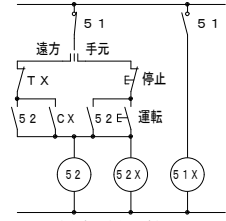
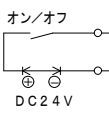
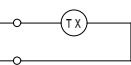
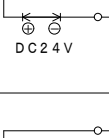

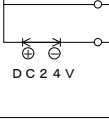
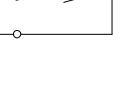
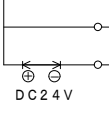
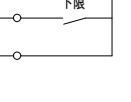
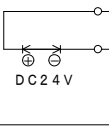
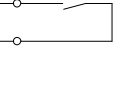
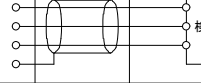
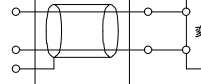
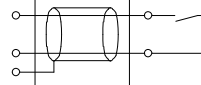
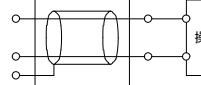
9. セキュリティ・モビリティ機能

- (1) セキュリティ機能（暗号化通信）
 フォーリスは接続性を重視して、オープンプロトコルを採用し、各操作端末とサーバ間の通信においてはhttps（SSL/TLS）プロトコルにより通信内容を暗号化することでネットワークセキュリティを確保する。
- (2) モビリティ機能（マルチプラットフォーム）
 現地設備の専有端末による操作だけでなく、ノートPC、タブレット端末、スマートフォンなど多種多様な端末に対応し、どのデバイスにおいても統一した操作感を提供する。
 タブレット端末、スマートフォンを使用した際に、ピンチイン操作により容易に画面の拡大縮小を可能とする。

10. クラウド機能（別途契約範囲）

- (1) 遠隔管理センター（ROC）を介した、クラウドアプリケーションにより監視業務の効率化および省力化を図ることができる。
＜提供クラウドアプリケーション例＞
- ・ エネルギーマネジメント機能（EnEWorks）
 - ・ ファシリティーマネジメント機能（FmWorks）
 - ・ テントサーバ機能 など
- (2) 本機能は必要に応じて建物竣工後、ビルオーナーの意向のもと詳細機能を決定し、別途契約とする。
- (3) 遠隔管理センター提供業者はISO27001（情報セキュリティ）取得を必須とする。

中央監視点入出カインターフェイス

内 容	リモート盤	配 線	監視対象制御盤等	備 考
オン/オフ 操作				CX、TXは、 DC24Vリレー
状 態 故障監視			 運転信号 故障信号	51X、52Xは、 無電圧接点
			 動力制御盤 制御回路例	
オン/オフ または 切換操作				TXは、 DC24Vリレー
状態監視			 状態信号	52Xは、 無電圧接点 ラッチ出力
状 態 故障監視			 状態信号 故障信号	51X、52Xは、 無電圧接点
上下限警報 監視			 上限警報 下限警報	上限、下限は、 無電圧接点
状態または 故障、警報 監視			 状態/故障/警報	無電圧接点
温度計測			PT100Ω PTCシリコン センサ 検出器	
計測			変換器 0～10V 4～20mA	湿度、圧力、 電圧、電流等
積算	DC24V		無電圧接点 単位パルス	電力量等 [パルス幅 20msec以上]
アナログ 出力			操作器 0～10V 4～20mA	ダンパー バルブモータ等

訂正	月 日		受領印	監督員	監理技術者	現場代理人	検 図	製 図	作成年月	工事名称	設計番号	
									2025. 03	オホーツク文化交流センター リモート機器等第3期更新工事		
										図面名称	縮尺	図面番号
										中央監視装置機能仕様		J-02

中央監視点一覧表 (1)

[illegible]

(補足１) 備考欄の「第３期（ＤＢ修正）」に記載がある監視点は、中央監視装置のデータベース修正が必要な監視点です。

訂正	月 日	

記 号	名 称	リモート ステーション	操作・監視			監視			計測			計量	備 考
			ウォ 状態 警報	ウォ 状態	設定	状態 警報	状態	警報	温度	湿度	ソ/他		
	熱源群指令	2CP-H1		1									第3期 (DB修正)
	熱源冷暖切換	2CP-H1		1									第3期 (DB修正)
RB-1-1	冷温水発生機	2CP-H1	1										第3期 (DB修正)
RB-1-1	出口温度	2CP-H1							1				第3期 (DB修正)
RB-1-1	入口温度	2CP-H1							1				第3期 (DB修正)
RB-1-1/2	昼夜温度設定切換	2CP-H1		1									第3期 (DB修正)
RB-1-1/2	送水温度昼間	2CP-H1			1								第3期 (DB修正)
RB-1-1/2	送水温度夜間	2CP-H1			1								第3期 (DB修正)
PCH-1-1	冷温水1次ポンプ	2CP-H1				1							第3期 (DB修正)
RB-1-2	冷温水発生機	2CP-H1	1										第3期 (DB修正)
RB-1-2	出口温度	2CP-H1							1				第3期 (DB修正)
RB-1-2	入口温度	2CP-H1							1				第3期 (DB修正)
PCH-1-2	冷温水1次ポンプ	2CP-H1				1							第3期 (DB修正)
	台数制御装置一括	2CP-H1						1					第3期 (DB修正)
	制御装置故障リセット	2CP-H1		1									第3期 (DB修正)
BH-1	温水ヒーター	2CP-H1					1						第3期 (DB修正)
BH-1	出口温度	2CP-H1							1				第3期 (DB修正)
BH-1	入口温度	2CP-H1							1				第3期 (DB修正)
RB-1-1	冷温水機 除外指令	2CP-H1		1									第3期 (DB修正)
RB-1-2	冷温水機 除外指令	2CP-H1		1									第3期 (DB修正)
PCH-2	多目的ホール	2CP-H1	1										第3期 (DB修正)
PCH-3	国際会議室	2CP-H1	1										第3期 (DB修正)
PCH-4	図書館	2CP-H1	1										第3期 (DB修正)
PCH-5	公民館	2CP-H1	1										第3期 (DB修正)
	冷温水2次側往温度	2CP-H1							1				第3期 (DB修正)
	冷温水2次側還温度	2CP-H1							1				第3期 (DB修正)
PH-1	温水1次ポンプ	2CP-H1	1										第3期 (DB修正)
PH-3	ロートヒーティング状態(予備)	2CP-H1				1							
PH-4	床暖房	2CP-H1	1										
CT-1-1	冷却塔ファン	2CP-H1				1							第3期 (DB修正)
PCD-1-1	冷却水ポンプ	2CP-H1				1							第3期 (DB修正)
CT-1-1	冷却水往温度	2CP-H1							1				第3期 (DB修正)
CT-1-1	冷却水還温度	2CP-H1							1				第3期 (DB修正)
CT-1-2	冷却塔ファン	2CP-H1				1							第3期 (DB修正)
PCD-1-2	冷却水ポンプ	2CP-H1				1							第3期 (DB修正)
CT-1-2	冷却水往温度	2CP-H1							1				第3期 (DB修正)
CT-1-2	冷却水還温度	2CP-H1							1				第3期 (DB修正)
CF-1	不凍液注入ポンプ	2CP-H1						1					
CT-2	冷却塔ファン	2CP-H1				1							
CT-2	冷却塔散水ポンプ	2CP-H1				1							
PCW-1	熱源水ポンプ	2CP-H1	1										
WHP	熱源水往温度	2CP-H1							1				
WHP	熱源水還温度	2CP-H1							1				
PH-2	水熱源ヒートポンプ	2CP-H1	1										
WHP-0-1	水熱HP空調機	2CP-H1						1					
TO-1	オイルタンク減油	2CP-H1						1					第3期 (DB修正)
PO-1-1	オイルキープポンプ	2CP-H1				1							第3期 (DB修正)
PO-1-2	オイルキープポンプ	2CP-H1				1							第3期 (DB修正)
TOS-1	オイルサービスタンク満油	2CP-H1						1					第3期 (DB修正)
TOS-1	オイルサービスタンク減油	2CP-H1						1					第3期 (DB修正)

(補足２) 二重線の箇所は、今回の設備改修や現状の運用状況により監視停止となるポイントです。

受領印	監督員	監理技術者	現場代理人	検 図	製 図	作成年月	工事名称	設計番号
						2025. 03	オホーツク文化交流センター リモート機器等第 3 期更新工事 図面名称 中央監視点一覧表 (1)	縮尺 図面番号 J-03

[illegible]

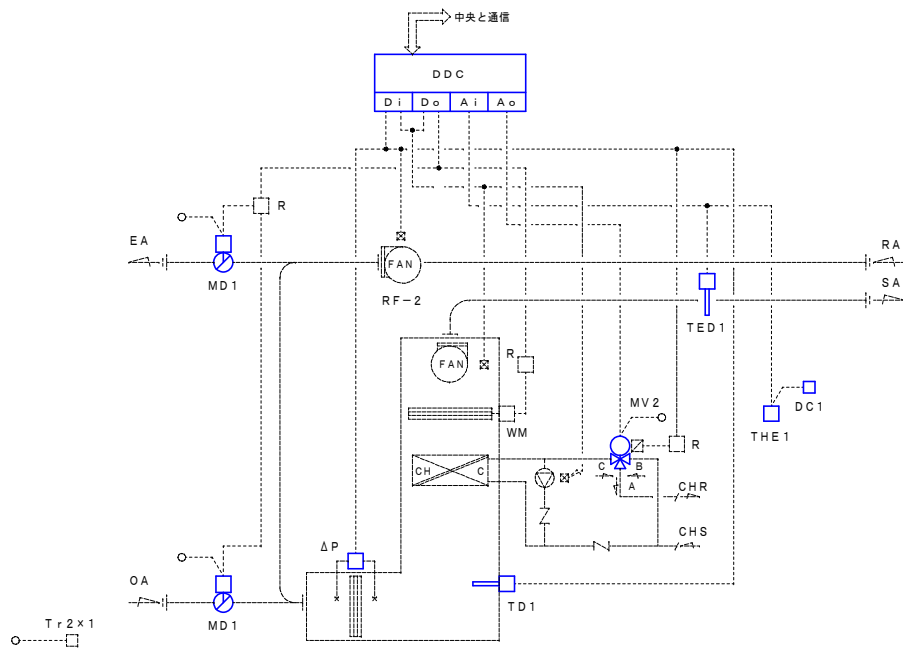
訂正	月 日		

受領印	監督員	監理技術者	現場代理人	検 図	製 図	作成年月	工事名称 オホーツク文化交流センター リモート機器等第3期更新工事	設計番号
						2025.03	図面名称 中央監視点一覧表 (2)	縮尺 図面番号 J-04

<p>熱源廻り制御（1SET）</p> <p>※1 温度計測</p> <p>（制御内容）</p> <ol style="list-style-type: none">暖房時2次側の冷水水負荷状況によりRB-1×2台の制御を行う。送水温度補償制御PH-1をベース機とし、RB-1×2台のベース運転機の切替制御を行う。故障機のスキップ制御送水温度のナイトセットバック <p>（中央と通信）</p> <ol style="list-style-type: none">RB-1、BH-1の発停・状態・故障監視熱源群発停冷水水2次側往還温度計測2次側負荷熱量計測（2次ポンプ運転台数による）		<p>熱源水廻り制御（1SET）</p> <p>（制御内容）</p> <ol style="list-style-type: none">熱源水温度により冷却塔ファン及び散水ポンプの2段発停制御を行う。熱源水温度により冷却塔側3方弁の比例制御を行う。HE-1の2次側熱源水送水温度により1次側3方弁の比例制御を行う。冷却塔内冷却水温度により凍結防止ヒータ発停及び空焚き防止制御 <p>今回の設備改修により、制御の更新対象外</p>		<p>冷却塔制御（2SETS）</p> <p>RB-1用</p> <p>（制御内容）</p> <ol style="list-style-type: none">冷却水温度によりファンと散水ポンプの発停制御を行う。																																																																									
<p>熱源機器廻り制御（1SET）</p> <p>（制御内容）</p> <ol style="list-style-type: none">RB-1・BH-1の運転信号又は、室内温度によりファンの発停制御を行う。感震器作動時のボイラー強制停止。排煙温度計測ファンとMDの運転制御を行う。		<p>オイルタンク廻り制御（1SET）</p> <p>（制御内容）</p> <ol style="list-style-type: none">オイルタンクのレベル指示計を自動制御盤と給油口ボックスに設置する。オイルサービスタンクのレベルにより、給油ポンプの発停を行う。		<p>床暖制御（1SET）</p> <p>（制御内容）</p> <ol style="list-style-type: none">送水温度により3方弁の比例制御を行う。 <p>現状の運用状況により、制御の更新対象外</p>		<p>ロードヒーティング制御（1SET）</p> <p>（制御内容）</p> <ol style="list-style-type: none">ロードヒーティングコントローラによりポンプの発停制御を行う。送水温度により3方弁の比例制御を行う。 <p>現状の運用状況により、制御の更新対象外</p>																																																																							
<p>訂正</p> <table><tr><th>月</th><th>日</th></tr><tr><td></td><td></td></tr><tr><td></td><td></td></tr><tr><td></td><td></td></tr></table>		月	日							<table><tr><th>監督員</th><th>監視技術者</th><th>現場代理人</th><th>検 査</th><th>製 図</th><th>作成年月</th><th>工事名称</th><th>設計番号</th></tr><tr><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td>2025. 03</td><td>オホーツク文化交流センター リモート機器等第3期更新工事</td><td></td></tr><tr><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td>図面名称</td><td>図面番号</td></tr><tr><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td>自動制御フロー図（1）</td><td>J-06</td></tr></table>		監督員	監視技術者	現場代理人	検 査	製 図	作成年月	工事名称	設計番号						2025. 03	オホーツク文化交流センター リモート機器等第3期更新工事								図面名称	図面番号							自動制御フロー図（1）	J-06	<table><tr><th>受領印</th><th>監視技術者</th><th>現場代理人</th><th>検 査</th><th>製 図</th><th>作成年月</th><th>工事名称</th><th>設計番号</th></tr><tr><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td>2025. 03</td><td>オホーツク文化交流センター リモート機器等第3期更新工事</td><td></td></tr><tr><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td>図面名称</td><td>図面番号</td></tr><tr><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td>自動制御フロー図（1）</td><td>J-06</td></tr></table>		受領印	監視技術者	現場代理人	検 査	製 図	作成年月	工事名称	設計番号						2025. 03	オホーツク文化交流センター リモート機器等第3期更新工事								図面名称	図面番号							自動制御フロー図（1）	J-06
月	日																																																																												
監督員	監視技術者	現場代理人	検 査	製 図	作成年月	工事名称	設計番号																																																																						
					2025. 03	オホーツク文化交流センター リモート機器等第3期更新工事																																																																							
						図面名称	図面番号																																																																						
						自動制御フロー図（1）	J-06																																																																						
受領印	監視技術者	現場代理人	検 査	製 図	作成年月	工事名称	設計番号																																																																						
					2025. 03	オホーツク文化交流センター リモート機器等第3期更新工事																																																																							
						図面名称	図面番号																																																																						
						自動制御フロー図（1）	J-06																																																																						

空調機制御D (1 S E T)

ACU-10 LP-9...アトリウム



- (制御内容)
1. 給気温度によりCH/C用3方弁の比例制御を行う。
 2. 室内温度により給気温度設定値のリセット制御を行う。
 3. 室内温度により加減速のON/OFF制御を行う。
 4. ファン停止中に空調機室内温度が設定温度以下の場合には凍結防止用ポンプと冷水ポンプを強制運転し、3方弁を全開とする。
 5. 運転中に空調機室内温度が設定温度以下の場合には凍結防止用ポンプを強制運転する。
 6. ウォーミングアップ制御を行う。

1. 空調機の発停・状態・故障監視
2. 遠風機の状態・故障監視
3. 凍結防止用ポンプの発停・状態・故障監視
4. 冷暖切換
5. フィルター警報
6. 凍結防止信号
7. 室内温湿度計測・設定

訂正	月 日		受領印	監督員	監理技術者	現場代理人	検 図	製 図	作成年月	工事名称	設計番号
								2025. 03	オホーツク文化交流センター リモート機器等第3期更新工事		
									図面名称	縮尺	図面番号
									自動制御フロー図（2）		J-07

訂正	月 日		受領印	監督員	監理技術者	現場代理人	検 図	製 図	作成年月	工事名称	設計番号	
									2025. 03	オホーツク文化交流センター リモート機器等第3期更新工事		
										図面名称	縮尺	図面番号
										自動制御設備 1 階平面図	1/400	J-08

